

源氏物語千年紀記念

夕顔

本日はこの公演によるおおいでいただき、厚く御礼申し上げます。紫式部が源氏物語を書いて一千年。難しそうに見える物語も実は現代でも十分に通用する話です。わかりやすくしたお話と音楽を、ゆつくり味わって頂きたいと思えます。

旅のご予定

ガイドご紹介

朗読・脚本の大塚修司は札幌生まれだが関西生活が長い。中学生に古文をおもしろおかしく教えてきたつもりだが、センター試験の国語を解いて満点を取ったためではない。

承 源氏は夕顔の家に通うようになり関係もできるが、夕顔は正体をあかささない。行方不明になる疑いがあり、源氏は不安になるが、恋は深まる

「夕顔」あらすじ

わからなくなったら読んでね

起

起 源氏は六条御息所に通っていた。夏、源氏は惟光と乳母の病を見舞った折に、隣の夕顔の咲く家の女から源氏は和歌をうけとり、好感を抱く。

承

承 源氏は夕顔の家に通うようになり関係もできるが、夕顔は正体をあかささない。行方不明になる疑いがあり、源氏は不安になるが、恋は深まる

転

転 十五夜の夜に源氏は夕顔とふたりきりになるために廃院に連れ出す。そこで初めて昼を過ごす。その夜、物の怪(六条御息所?)があらわれ、夕顔を取り殺す。

結

結 処理を惟光にまかせ、源氏は

観演情報のページ

http://homepage1.nifty.com/henda/play/



アンケートは、フェイスブックでもどうぞ。fax 020-4623-6356 hendayon@nifty.com

家に戻るが、悲しみのあまり病気になる。ケガレがあるのを口実にして、ひきこもる。源氏はこの事件を周囲に知られないようにする。右近を召使にして夕顔の秘密を知る。

そして

「夕顔」登場人物

光源氏 言わずと知れた源氏物語の主人公。でも、本当の主人公は女達で、源氏は実は単なる狂言回しかもしれない。父は桐壺帝で母は寵愛を受けた桐壺の更衣。

夕顔(ゆうがお) 今日のヒロイン。貧しい家に隠れ住んでいたが、源氏の女になる。

【夕顔】曲のご案内

曲のご紹介 今回演奏された曲はクラシック等からアレンジしたものです。編曲した即興演奏としてもお楽しみください。元のイメージとしての原曲に当たるのは次のような曲です。有名なこれらの曲を見つけれられるかな? 「J・S・バッハ アリオーソ」 「エルガー 愛の挨拶」 「ラフマニノフ ヴォカリーズ」 その他にもモーツァルトの曲などが使われています。

http://www.mutsumiweb.com/

中国のヒマラヤ

ムスターグ・アタ

〇七年七月から一ヶ月憧れの地に思いを馳せて。ムスターグ・アタ 七五四メートル、富士山の二倍の高さ 中国は西域、新疆ウイグル自治区、カシュガル、シルクロードの丁度真ん中。もうタジクやキルギスとの国境はそこだ。タクラマカン砂漠の西の果て。昼暑く、夜は寒い。

この辺はムスリムが多い。特有の白いベスト。炎天下、やせた老人に刻まれた深い皺が物語るものは何だろう。カシからスパン村へ。草原に流れるムスターグ氷河からの小川は冷たい。草原を荷物をつけた駱駝がある。遊牧の民が精一杯くらししている。電気が放送もないこの村で。あかりのない夜は、星がささやく。月夜には、輝く神聖なムスターグアタが臨まれる。

そこにすむ人々に言葉のかわりにヴァイオリンで話してみた。お札に曲をいただく。シルクロードの終着点である日本の文化。あなたのところから流れてきたこの文化を、感謝をこめて、あなたのところに伝えたい。 境谷睦美

狩の使

伊勢の斎宮(いつきのみや)は、神聖な神の巫女である。ある日狩の使がやって来る。親は大切に育てなすように言い、二人の間に愛が生まれた。しかし、愛は充分に語られなかった。伊勢物語 第69段より

